

科目「SSH情報」の単元「プログラミング学習」のルーブリック

佐賀県立致遠館高等学校理数科第2学年（平成30年度 ver1.0）

資質・能力	3つの柱	観 点	学習到達レベル				授業や課外活動のどんな学習場面で身に付いたと思うか？ (自由記述)	自己評価 (S/A/B/C)	教員の評価 (S/A/B/C)
			S	A	B	C			
情報活用能力	学びに人間性等	チームワーク力 〔積極性・自律性・協調性〕	班内のすべてのメンバーと目標を共有して役割分担や協力でき、プログラミングを進めることができる。	班内の特定のメンバーと役割分担や協力でき、プログラミングを進めることができる。	班内のメンバーと役割分担や協力できないが、自発的にプログラミングを進めることができる。	班内のメンバーと役割分担や協力できず、指示されたことについてプログラミングを進めることができる。			
		俯瞰的に捉える力 〔他者からの指摘による客観視〕	作成した作品のプログラミングに対する指摘を理解でき、自己の思考の筋道を客観視でき、説明できる。	作成した作品のプログラミングに対する指摘を理解でき、自己の思考の筋道の存在に気付くことができる。	作成した作品のプログラミングに対する指摘を理解できるが、自己の思考の筋道の存在に気付けない。	作成した作品のプログラミングに対する指摘を理解することができない。			
	知識・技能	プログラミングのための知識 〔順次/選択/繰り返し〕	プログラミングに必要な新しい知識を主体的に身に付けていて、作品制作に活用している。	プログラミングに必要な新しい知識を必要に応じて身に付けていて、作品制作に活用している。	プログラミングに必要な新しい知識を与えられて身に付けていて、作品制作に活用している。	プログラミングに必要な新しい知識を与えられて身に付けているが、作品制作に活用できていない。			
		プログラミングのための技能 〔順次/選択/繰り返し〕	プログラミングに必要な新しい技能を主体的に身に付けていて、作品制作に活用している。	プログラミングに必要な新しい技能を必要に応じて身に付けていて、作品制作に活用している。	プログラミングに必要な新しい技能を与えられて身に付けていて、作品制作に活用している。	プログラミングに必要な新しい技能を与えられて身に付けているが、作品制作に活用できていない。			
	思考力・判断力・表現力等	プログラミング的思考	自分が意図する一連の動きを分割して考えることができ、どのようなスクリプトの組合せが必要か考えることができ、その組合せの改善を論理的に考えることができる。	自分が意図する一連の動きを分割して考えることができ、どのようなスクリプトの組合せが必要か考えることができるが、その組合せの改善を論理的に考えることができない。	自分が意図する一連の動きを分割して考えることができるが、どのようなスクリプトの組合せが必要か考えることができない。	自分が意図する一連の動きを分割して考えることができない。			
		プログラミングのための表現力	自分が意図する一連の動きを文章や概念図、フローチャート、スクリプトの組合せで表現することができる。	自分が意図する一連の動きを文章や概念図、フローチャートで表現することができるが、それをスクリプトの組合せで表現することができない。	自分が意図する一連の動きを文章や概念図で表現することができるが、それをフローチャートで表現することができない。	自分が意図する一連の動きを文章や概念図で表現することができない。			

記載 年 月 日 ( )	作品の概要	年 組 号	氏名
--------------	-------	-------	----